



令和6年4月1日 城北コミュニティだより 第114号

明倫の里 城北 ともしび

発行・城北コミュニティ 丸亀市御供所町一丁目5番20号
城北コミュニティセンター「明倫」 ☎25・2141

城北地区人口	
世帯数	2,581 (-7)
人口	5,316人(-15)
男性	2,461人(-7)
女性	2,855人(-8)
(令和6年3月1日現在)	
(カッコ内は令和6年2月1日比)	

城北明倫まつり



舞台発表



「城北明倫まつり」が3月3日(日)、コミュニティセンターで開かれました。子どもたちや地域の皆さん、学習クラブのメンバーの作品展示・舞台発表があり、特別出演の土居保育所の体操や東中コーラス部の歌声に拍手喝采。バザー会場もたくさんの方々で賑わっていました。



城北子ども園



紅白餅のプレゼント



土居保育所の子どもたち



東中学校コーラス部



城北小学校



バザー会場



コミュニティセンターって何するの？

城北小2年生34人が生活（町探検）の学習でコミュニティセンターに見学に来ました。

片山所長の説明後、質疑応答に移り、児童は「いつ出来たんですか」「何人ぐらい来るんですか」「何月が多いですか」「お知らせはどうしてますか」「なぜ造られたんですか」など活発な質問ができました。所長は丁寧に答弁していました。



質問する児童



体操クラブといっしょに

全国大会出場おめでとう

東中学校コーラス部
城北ジュニアバレーボール（男子）

火災から命を！

2月13日、コミュニティセンターで香川県危機管理課の佐々木拓真さんを講師に、くらしのセミナーを開催しました。

講師からは、「火災」「煙の正体」「住宅用火災警報器」の説明がありました。火災の3割が住宅火災であり、その住人の死亡は逃げ遅れによるものであるため、住宅用

文化部会

井上通女の文学とは

12月12日、コミュニティセンターで英明高校の



2023.12.12 教養講座

火災警報器を寝室・階段・台所に設置して、定期点検及び10年毎の警報器交換が必要であるとのことでした。



熱心に聞き取る受講生

田山泰三教員による『井上通女の生涯と文学』の教養講座を開きました。講師からは、井上通女の生い立ち、著作の『処女賦』『東海日記』『江戸日記』『帰家日記』が紹介され、受講者は、通女が江戸時代初期に丸亀藩に生まれ、和歌漢学に通じて七〜八歳頃には『源氏物語』を暗記するほどの才女であったことを知りました。

いつもありがとう

城北小で「感謝の会」

城北小学校が2月28日、学校支援ボランティア・城北防犯パトロール隊へ「感謝の会」を開いてくれました。

横山友亮校長の挨拶の後、児童からお手紙やプレゼントをいただき隊員たちは感激していました。



プレゼントのメダル

みんな、元気に合唱

音楽療法士、岩永十紀子さんによる音楽活動講座を1月16日に開催。

「冬、八代亜紀さん」をテーマに楽しく合唱しました。（文化部会）



大きな声で元気よく

高齢者のスロートレ



楽しくスロートレーニング

高齢者にも無理のないスロートレーニング」を開催。39人が参加しました。

2月1日、四国学院大学片山昭彦教授を講師に、健康教室「けが予防・高

保健部会

運動苦手な人も参加。椅子に座って手を伸ばし、上半身のストレッチからスタート。先生の楽しい話に「笑いヨガ」にきたみたいと言う人もいるくらい運動しているという感覚もあまりなく、身体をしつかり動かせました。楽しくてあっという間の時間でした。

縄跳びのコツを体験

12月16日、城北小体育館で、ジュニア運動スキルアップ講師の杉吉美有紀さんを講師に、城北小1・2年生の希望者13人が参加して運動のコツ体験教室を開催しました。

準備運動の後、縄跳びを跳ぶための基本（トレニング用縄はしごを床に敷き、ジャンプしてリズムよく進む、まっすぐ上に跳ぶ）を何度も練習し、最後に縄跳びをしました。できる子はより上手にできない子もこうすれば跳べると分かってくれたようです。



うまく跳べるかなあ！

健康ポイント制

今年度は水色のカードです。

★変更点

- ①参加賞は5ポイントから
 - ②今年度の目標をたて、達成できたらボーナスポイントで3ポイントがもらえます。
- ポイント獲得できる行事はカードに記載、検診だけでも応募できます。(保健文化福祉部会)

入学・入園おめでとう

令和6年度の新入学の幼児、児童、生徒数は次のとおりです。

令和6年度新入学予定者数

(令和6年2月22日現在)

校名	性別	男子	女子	合計
土居保育所		4	3	7
城北こども園		14	15	29
城北小学校		11	11	22
東中学校		86	109	195
合計		115	138	253

ながら見守りが活動の柱

防犯パト隊研修会

香川県防犯ボランティアアドバイザーで、高松市二番丁コミュニティ協議会「にこみん見守りクラブ」会長の武田方香さんを講師に招いた研修会が1月17日に開かれました。防犯マップづくりや活動の継続・充実・拡大の



にこみん見守りクラブ会長 武田方香さん

取組みなど、工夫をこらした見守り活動について話され、「毎日のながら見守り」が活動の柱との説明を受けました。

※「ながら見守り」とは日常生活を送る中で、防犯の視点を持って子どもたちを見守る活動です。

(環境部会)

🚗 買物支援からお知らせ 🚗 🚗 🚗 🚗

お助け便には余裕があります。ご利用ください。

★利用日 水曜日・金曜日 ★行き先 マルナカパワーシティ丸亀・ハローズ中府店・産直平山店 買物時間1時間30分まで

★運転手募集 運転手が足りません。高齢化にもなり、是非ともご協力お願いします。月1回程度です。

連絡先 コミュニティセンター ☎25-2141

ライフライン 停止に備えよう！

大規模地震時は、城北地区でも液化化によりライフラインが使用できなくなる恐れがあります。

日頃から食料などを備蓄しておくことに加え、ライフラインが停止となった時の対応も、あらかじめ確認しておくことが重要です。

◎備えておくもの

■水道が使えない

【飲み水対策】

▼3日分飲料水（一人一日3ℓ）

【お風呂・手洗い対策】

▼浴槽に水を多めに溜める
▼ウェットティッシュ

▼マウスウォッシュ

【トイレ対策】

▼簡易トイレ
▼新聞紙

■ガスが使えない

【食事対策】

▼カセットコンロやガスボンベ

【お風呂対策】

▼家族が離れ離れの時に被災したときの連絡など。

▼ボディーシート

【寒さ対策】

▼カイロ
▼毛布
▼ガスボンベで使える暖房器具

■電気が使えない

【生活対策】

▼懐中電灯
▼予備の乾電池
▼発電機

【情報収集対策】

▼ラジオ
▼携帯充電器

■家族で防災会議を

●想定される状況を確認
様々な被災状況を想定しましょう。

被災する時間や場所、季節など、状況によって備蓄品や被災時の行動が異なってくる。

例えば・・・

▼子供が学校や遊んでいる先で
▼大人が職場で
通勤・通学中に災害に遭うなどの際の行動の確認をしましょう。

例えば・・・

▼どこに避難
▼避難経路は
▼誰が何を持って避難
▼家族が離れ離れの時に被災したときの連絡など。

198万円集まる

令和5年度共同募金

昨年実施した城北地区の共同募金（赤い羽根共同募金・歳末助け合い募金）の集計がまとまりました。

総額は198万8600円で、内訳は41自治会の戸別募金165万7600円、個人・法人募金33万1000円です。

地区の皆さま、ご協力ありがとうございました。

なお、丸亀市全体では約2942万円の募金がありました。（福祉部会）

ニーススポーツ体験会

3月10日、城北小の体育館において、ペタンク、ソフトバレーボール、インディアカ、ダーツ、輪投げ、バウンドテニスなどのニーススポーツの体

験会を開催しました。

予想以上に多くの方が参加し、思い思いに体験して楽しんでいました。

これを機会に、健康なからだ作りのためにスポーツを楽しみましょう。（体育部会）



あとがき

1月1日の能登地震、被災地の人達のご苦悩を察するに余りあります。このごろの、異常な温暖の差は毎日違う場所で居るような感さを感じます。

南海トラフ地震、このような時こそ、皆で力を合わせ行動をしなければなりません。突然の災害から命を守る事こそ城北地区の安心安全につながる事になるのではないでしょう。

（林）

サーカスがやってきた

瀬戸内現代サーカスファクトリーが、2月3日コミュニティセンターで開催され、軽妙な演技と素晴らしい身体能力に圧倒され、あっという間に時間が過ぎました。



絶妙なバランス

